



2019年12月12日

<広報資料>

## ドバイ万博日本館アンバサダーに「ガンダム」が任命

株式会社バンダイナムコホールディングス

本社：東京都港区 代表取締役社長：田口三昭

(株)バンダイナムコホールディングスは、2020年10月20日～2021年4月10日に開催される「2020年ドバイ国際博覧会（以下、ドバイ万博）※1」日本館に協賛いたします。また、ドバイ万博日本館アンバサダーにバンダイナムコグループのオリジナルIP（Intellectual Propertyの略 キャラクターなどの知的財産）である「ガンダム※2」が任命されることが決定しました。

バンダイナムコグループ※3は、IPの世界観や特徴を活かし、最適なタイミングで、最適な商品・サービスとして提供することでIP価値の最大化を目指す「IP軸戦略」を核に事業展開を行っています。そして「IP軸戦略」のグローバル市場での拡大をはかることで、IPやIPを活用した商品・サービスを通じ、世界中の人々がコミュニケーションできる・繋がる世界をつくることに貢献したいと考えています。バンダイナムコグループでは、世界から注目が集まるドバイ万博において、“地球交差点 出会う・共感する・そして動き出す”をテーマ（仮）に掲げた日本館への協賛を行うことで、日本文化を通じた世界の人々との交流に貢献してまいります。

日本館のアンバサダーに任命された「ガンダム」は、日本だけでなく世界の各地域で映像作品や商品・サービスの展開を強化しており、グローバル市場でのIP人気が高まっています。また、2019年には誕生から40周年を迎え、長年にわたり作品や商品・サービスを提供してきたことにより、子どもから大人まで幅広い層にファンが拡大しています。「ガンダム」がアンバサダーとして日本館の展示に協力することで、日本を代表する文化の一つであるアニメーションやIPに触れ、親しんでいただく場としたいと考えております。

### ※1 ドバイ万博について

アラブ首長国連邦のドバイで開催される国際博覧会。中東・アフリカでの登録博開催は初で、世界192の国が参加を表明済み、過去最大級となる見込みです。次期開催の登録博が2025年大阪・関西万博となります。

### ※2 ガンダムについて

1979年のTVアニメーション「機動戦士ガンダム」放映開始以降、(株)サンライズが制作する映像作品（公開作品数67）を中心に、プラモデルや家庭用ゲーム、ネットワークコンテンツ、映像音楽パッケージなどの商品・サービスが幅広い年齢層に支持されています。1980年に発売開始した代表商品の一つであるガンプラ（ガンダムのプラスチックモデル）は累計出荷数5億個を突破しました。

※3 バンダイナムコグループについて

(株)バンダイナムコホールディングスを持株会社として、子会社 106 社および関連会社 12 社で構成される企業グループ（会社数は 2019 年 3 月末現在）。

世界中の人々に商品・サービスを通じ「夢・遊び・感動」を提供し、ビジョンである「世界で最も期待されるエンターテインメント企業グループ」となることを目指しています。「IP 軸戦略」を核に玩具、ネットワークコンテンツ、家庭用ゲーム、アミューズメント施設、映像音楽コンテンツ、ライブイベントなど幅広いエンターテインメント領域で事業を展開しています。

以上



ドバイ万博日本館仕様のガンダム

©創通・サンライズ